

庄原消防署 ☎0824-72-9911・東城消防署 ☎08477-2-4005

危険物安全週間
6月2日(日)～8日(土)

令和6年度

危険物安全週間推進標語

「次世代へ

つなごう無事故と

青い地球」

危険物安全週間は、私たちの生活の身近にある、石油類などの危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を図るとともに、危険物を取り扱う事業所に対し自主保安体制の確立を呼び掛けることを目的として実施されます。

この機会に、灯油やガソリンなどの危険物を安全に取り扱うための知識を深め、適切な取り扱いを心掛けましょう。

危険物を安全に取り扱うポイント

- ・直射日光を避け、風通しの良い場所での保管する。
- ・火気の近くで使用しない。
- ・運搬や保管は専用容器を使用する。
- ・劣化しやすいため長期保存を避け、早めに使い切る。

熱中症に注意しましょう

初夏や梅雨明けの時期は、体が暑さに慣れていないため、気温が上昇したときに熱中症になるおそれが高まります。

熱中症を防ぐため、小まめに水分補給をするとともに、高温多湿のときは、計画的に休憩を取りましょう。

また、エアコンや扇風機などを活用し、熱中症対策を心掛けましょう。

水害への備え

梅雨の時期を迎え、河川の氾濫や浸水など水害の発生しやすい時期となります。近年は全国各地でゲリラ豪雨が発生し、水害を含む災害のリスクが高まっています。

水害に備えハザードマップで地域の危険箇所や避難場所、避難経路をよく確認しましょう。

また、非常時の持ち出し品を事前に準備しておきましょう。
(4～5ページを参照)



市政トピックス

SHISEI Topics

市民生活課

花を通じて、思いやりを育む

令和6年度「人権の花」贈呈式

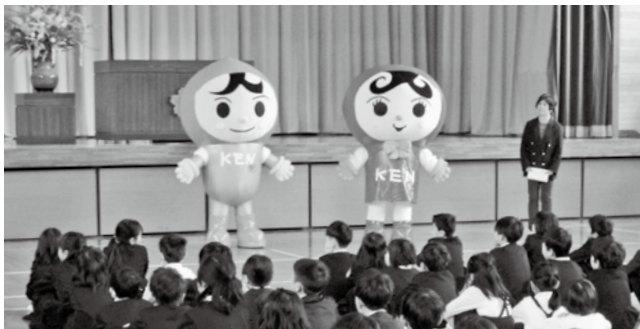
「人権の花」運動の一環として、4月11日～25日に、市内の小学校と庄原特別支援学校へ花の種と肥料を贈呈しました。

「人権の花」運動は、草花を育て、思いやり、いたわることで、児童の道徳的な感情をより豊かなものにするとともに、人権を尊重する心を育てることを目的に、人権擁護委員と市が協力して、毎年取り組んでいます。

贈呈式は各学校の朝礼や下校前の時間に行い、西城小学校では、人権イメージキャラクターの「人KENまもるくん」「人KENあゆみちゃん」も参加しました。

人権擁護委員は「花を育てることと、友達と仲良くすることは似ています。もし、上手いかないうことがあれば、相手の気持ちを考えて行動してみてください」と話しました。

また、花を受け取った児童は「みんなで人権の花を咲かせます」と張り切っていました。



「人KENまもるくん」と「人KENあゆみちゃん」



永末小学校で行った「人権の花」贈呈式